

平成30年亀岡市議会定例会9月議会一般質問

亀岡市議会

## 平成30年亀岡市議会定例会9月議会 一般質問順序予定表

開催日及び開始予定時間		質問者		質問方式	
9月11日(火)	10:00～	個人	1 馬場 隆	一問一答	
	10:45～		2 藤本 弘	一問一答	
	11:30～		3 菱田 光紀	一問一答	
	休憩				
	13:15～		4 木曾 利廣	一問一答	
	14:00～		5 三上 泉	一問一答	
	14:45～		6 富谷加都子	一問一答	
9月12日(水)	10:00～	個人	7 石野 善司	一問一答	
	10:45～		8 明田 昭	一問一答	
	11:30～		9 田中 豊	一問一答	
	休憩				
	13:15～		10 福井 英昭	一問一答	
	14:00～		11 竹田 幸生	一括	
	休憩				
	15:00～		12 並河 愛子	一問一答	
15:45～	13 西口 純生	一問一答			
9月13日(木)	10:00～	個人	14 平本 英久	一問一答	
	10:45～		15 奥野 正三	一問一答	
	11:30～		16 小川 克己	一問一答	
	休憩				
	13:15～		17 奥村 泰幸	一問一答	
	14:00～		18 齊藤 一義	一問一答	
	14:45～		19 酒井安紀子	一問一答	

### 【注意】

質問者の日程については予定であり、議事の進行により変更する場合があります。ご了承ください。

平成30年亀岡市議会定例会9月議会 一般質問通告書

番号	質問者 質問日時	質問事項	質問要旨	答弁者
1	馬場 隆 9月11日(火) 10:00~  ※一問一答	1 核兵器禁止条約の国連での採択について	2017年7月7日、ニューヨーク国連本部での会議に参加していた各国は、核兵器禁止条約を採択した。法的拘束力を持つ核軍縮関連の条約としては、実に20年ぶりの交渉成立となるものである。賛成122票、反対1票(オランダ)、棄権1票(シンガポール)で採択されたこの条約は、核兵器やその他の核爆発装置の開発、実験、生産、製造、取得、保有又は備蓄のほか、これらの兵器を使用したり、威嚇として使用することを含め、ありとあらゆる核兵器関連の活動を禁じている。 (1) この条約への市長の所見を問う。 (2) 本市「世界連邦・非核平和都市宣言」の理念につながるものであり、施策展開が必要ではないか。	市長 所管部長
		2 スタジアム建設問題について	桂川水系の浸水想定区域図の公表について、再び問う。先の6月議会で、私は「京都府が淀川水系で41河川、由良川水系で10河川の同区域図を5月15日に公表したが、桂川水系とその支川では未だ公表されていない。」と厳しく指摘した。 (1) 浸水想定区域図について、京都府からはいつ公表すると聞いているのか。 (2) 亀岡市として、改正水防法上、対応しきれない問題が生じているのではないか。 (3) ハザードマップの作成と住民協働についての考えは。	市長 所管部長
		3 生活保護について	生活保護の捕捉率を上げるための施策について問う。 (1) 生活保護制度の広報はどのように行っているのか。 (2) 窓口体制はどうなっているのか。専門性が確保された職員の配置は。 (3) 「保護のしおり」はどうか活用されているのか。	市長 所管部長
		4 介護保険制度について	亀岡市高齢者福祉計画・第7期亀岡市介護保険事業計画(平成30~32年度)について問う。 (1) 第7期の第1号被保険者(65歳以上の高齢者)の介護保険料基準額について、第6期との増減は。 (2) 増減の要因は何か。 (3) 介護給付費準備基金の今後の見通しは。 (4) 高すぎる介護保険料引下げのため、一般会計繰入の考えは。 (5) 介護職員が不足している問題について、どのように考えるか。	市長 所管部長

		<p>5 地震・洪水対策及び気候変動に係る諸問題について</p>	<p>7月5日～7日の大雨で、亀岡は一時孤立化を余儀なくされた。(JR嵯峨野線が運行中止。国道9号、京都縦貫自動車道、国道423号及び府道東掛小林線が全面通行止め、府道枚方亀岡線は交互通行となった。)交通対策について、孤立化しない施策を問う。</p> <p>(1)高規格幹線道路の京都縦貫自動車道をストップさせない方策は。</p> <p>(2)京阪神にアクセスできる道路について、交通情報サイト等への広報対策は。</p> <p>去る6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震によるブロック塀等の倒壊被害を受け、本市では、地震などの自然災害や老朽化に伴うブロック塀等の倒壊等による被害の軽減を図るための措置・施策を講じてきた。</p> <p>(3)老朽化したブロック塀等への対策について、どのような対策を講じてきたのか。</p> <p>(4)問題点と課題は何か。</p> <p>(5)ブロック塀等の撤去に係る助成制度の創設(案)について、概要は。</p> <p>猛暑対策として、小・中学校、幼稚園、保育所の教室へのエアコン設置について問う。</p> <p>(6)京都府の小・中学校におけるエアコン設置率は84%(2017年)であるが、本市の小・中学校、幼稚園、保育所の教室への設置率は。</p> <p>(7)設置が遅れている原因は何か。</p> <p>(8)今後の教室へのエアコン設置促進計画は。</p> <p>(9)どうすれば教室環境を改善できるのか。</p> <p>(10)猛暑における登校基準を設ける考えは。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p>
2	<p>藤本 弘 9月11日(火) 10:45～  ※一問一答</p>	<p>1 ふるさと納税10億円を目指す取組みについて</p>	<p>本年、ふるさと納税の行政視察で、7月に長野県伊那市(人口6万8千人、平成28年度ふるさと納税額72億円:全国2位)と、8月に大阪府泉佐野市(人口10万人、平成29年度ふるさと納税額135億円:全国1位)の2市へ行かせていただいた。これを参考とし、本市のふるさと納税の取組みについて問う。</p> <p>(1)本市のふるさと納税返礼品の数は、6月議会では308品目とのことであったが、これを千品目くらいまで増やす考えはないか。</p> <p>(2)寄附額1万円に対する返礼品の数は、山形県天童市では全体の8割、大阪府泉佐野市では5割である。本市では15%の47品目とのことであったが、これを500品目くらいまで増やす考えはないか。</p> <p>(3)返礼品の人気ナンバー1は野菜セットとのことであった。</p> <p>①どのような京野菜をセットとして組んでいるのか。</p> <p>②今後、どのような野菜の生産を拡大していこうと考えているか。また、そのためには、どのような対策を打っているか。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 国道9号の京都市への迂回路、亀岡・新丸太町線の早期実現について</p>	<p>(4) 亀岡牛のヒレ肉も人気ナンバー2とのことだが、生産が足りない。今後、生産体制の拡充についてはどのように考えているか。</p> <p>(5) 特産品としては、天童市では将棋の駒、泉佐野市では泉州タオルを地元産業として生産拡大し、返礼品として取扱っているが、本市として何か返礼品用に取り組んでいる特産品はあるか。</p> <p>(6) 亀岡市も、イノシシや鹿等、有害鳥獣対策で多くの経費を要し、農業被害と合わせ、対策に苦慮しているが、これら有害鳥獣をジビエとして活用し、肉やカレー、燻製やソーセージ、特殊部位等を、返礼品として都会へ送る考えはないか。</p> <p>(7) 亀岡市のふるさと納税サイトは「楽天ふるさと納税」「さとふる」「ふるさとチョイス」「ふるぽ」「ふるなび」の5つかと思うが、他にもサイトはあるか。</p> <p>(8) 現在のサイトを10程度にまで増やす考えはあるか。</p> <p>(9) 亀岡市ホームページのふるさと納税ページに、「偽(にせ)ふるさと納税サイトに注意」とあるが、どのようなことか。</p> <p>(10) 7月6日、総務省は平成29年度のふるさと納税額は3653億円、過去最高を記録と発表した。亀岡市も京都府下では1位だが、亀岡市に入る寄附額と、出ていく金額はどのようになっているか。</p> <p>(11) 今後、三大観光やNHK大河ドラマ明智光秀「麒麟がくる」、京都スタジアム(仮称)完成等を通し、亀岡市をPRするとともに、ふるさと納税10億円を目指し、挑戦していく考えはあるか。</p> <p>(12) そのための戦略は考えているか。</p> <p>本年7月5日・6日の豪雨災害時、桂川は氾濫寸前、JRは運休、国道9号は通行止め、京都縦貫自動車道も通行止めとなり、亀岡市内は大渋滞となった。さらに、大阪へ抜ける国道423号法貴峠、府道東掛小林線も通行止めとなり、まさしく亀岡市は陸の孤島となった。その時、皆さんが異口同音に言われたのが、国道9号の迂回路、ダブルルートの要望であった。</p> <p>(1) 豪雨災害等で、国道9号が老ノ坂峠付近で通行止めになった場合、並行して走る京都縦貫自動車道は、国道9号のダブルルートではないのか。</p> <p>(2) 豪雨等で国道9号が通行止めになった場合、京都縦貫自動車道まで通行止めになっているが、速度制限等の条件を設け、車を通行させるべきではないか。(現に、7月の豪雨災害の時も、自衛隊の車は京都縦貫自動車道を走行している。)</p>	<p>市長 所管部長</p>
--	--	--	---	--------------------

		<p>3 空家等対策の推進に関する条例について</p>	<p>(3) 昨年8月10日、国道9号ダブルルート整備促進協議会が発足し、亀岡市長がその会長になっている。1年も経過し、いまだにそのルートすら決定していない。地元要望も聞き、なぜルートを検討していかないのか。</p> <p>(4) 平成30年7月31日、京都府下市町議会の議員124名の署名を集め、国道9号ダブルルート整備促進協議会の会長である亀岡市長から、京都府の西脇知事へ署名と要望書を提出されているが、要望書にはどのルートが明記されていたのか。</p> <p>(5) 京都府知事選の時、西脇候補から、国道1号の慢性的な渋滞緩和のため山科区と大津市の区間に国道1号のダブルルートが必要、同じく国道9号の亀岡・京都間のダブルルートの必要性も認識しており、地元要望も踏まえ、ルートと経済効果もまとめて要望すると言っていた。なぜ地元要望を取りまとめ、提出しようとしなかったのか。</p> <p>(6) 京都丹波基幹交通整備協議会には、亀岡市議会議長・副議長、産業建設常任委員会の委員全員が、メンバーとして入っている。まして、国道9号ダブルルート整備促進協議会の会長は亀岡市長である。まずは、亀岡市の意見、地元要望をまとめることが先決だと思うが、いつごろ検討を始める予定か。</p> <p>本年3月、空家等対策の推進に関する条例が制定された。近所に空き家があり、管理不全で困っておられた地域の住民の方から、大変喜ばれている。</p> <p>(1) 条例の制定後、実態調査の進捗状況は、どのようになっているか。</p> <p>(2) 管理不全住宅は何軒あり、そのうち危険住宅は何軒で、実際に行政で対応できたのは何軒か。</p> <p>(3) 亀岡市のサイトには、条例の制定により、所有者に対し過料等も含め、管理責任を問えるようになったと明記されているが、一般市民に対する周知徹底はどのようにしているか。</p> <p>(4) 所有者が亀岡市におられるとは限らないが、所有者に対する指導及び条例の周知徹底は、どのように行っているか。</p> <p>(5) サイトには、空き家の管理不全等で地域住民に迷惑のかかる場合は、市役所・建築住宅課へ情報をお寄せ下さいとあるが、個人や自治会からどのくらいの情報が寄せられているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
--	--	-----------------------------	--	--------------------

3	<p>菱田 光紀 9月11日(火) 11:30~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 平成30年7月豪雨などから見えてくる安全・安心のまちづくりについて</p> <p>2 アグリフェスタなど多くの市民が集まるイベント会場の活用について</p> <p>3 有害鳥獣による市民生活への影響について</p>	<p>今年の夏は、平成30年7月豪雨や台風などにより、亀岡市内においても甚大な被害が発生した。</p> <p>(1) 被害の状況は、どうであったか。</p> <p>(2) 市外とのアクセスは、どういった状況であったか。</p> <p>(3) 以前から言われているダブルルートの実現が急がれる。ダブルルートの私案として、洛西ニュータウン境谷本通、大原野街道から府道枚方亀岡線へ抜け、そこから亀岡インターへつなぐルートはどうか。</p> <p>今夏の豪雨で市街地での水路氾濫等が見られた。</p> <p>(4) 発生の状況及び被害の状況は、どうであったか。</p> <p>(5) 豪雨時によく氾濫する水路や影響を受ける道路の状況は、把握できているか。</p> <p>(6) その原因はどこにあるのか。</p> <p>(7) 原因と対策を明確にするために、地域住民など関係者と協働で、「地域水路マップ」や「豪雨時対応氾濫水路マップ」のようなものを作成すべきではないか。</p> <p>(8) また、このことによって、市街地での雨水排水の必要性が明確になってくるのではないかと考えるがどうか。</p> <p>今秋もアグリフェスタや肉フェスタが開催されると聞く。こういった市民が多く集まる場所で、防災意識の向上など行政のアピールをすべきと考える。</p> <p>(1) これらの事業の開催状況、参加状況はどうか。</p> <p>(2) 今年の開催予定は。</p> <p>(3) 今までこういった場所で、行政の取り組み等についてどのようにアピールしてきたか。</p> <p>(4) 例えば、アグリフェスタ会場では、トイレが不足すると聞く。ここで防災トイレを展示して体験してもらったり、ドローンを飛ばして災害対応時の状況を展示するなど、それぞれの会場に合わせて、いろいろできることがあるのではないかと考える。</p> <p>有害鳥獣による農地・農産物への被害が深刻であり、さらに市民生活への影響が懸念される。早急な対策が必要である。</p> <p>(1) 今日までの被害状況は。</p> <p>(2) 市民生活への影響は出ていないか。</p> <p>(3) 今後市民生活に影響を及ぼさないためにも早急な対策を求めると考えるがどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
---	---	--	---	--

4	<p>木曾 利廣 9月11日(火) 13:15~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 平成30年7月豪雨について</p> <p>2 桂川河川整備について</p> <p>3 京都スタジアム(仮称)について</p> <p>4 並河駅地下道改良について</p> <p>5 保津川市民花火大会について</p>	<p>平成30年7月豪雨は、6月28日から7月8日にかけて、台風7号及び梅雨前線等の影響により、全国的に広い範囲で記録された集中豪雨であり、西日本を中心に大きな被害があったところである。そこで、人的被害を未然に防ぐために、さらに何が必要なのかを検証すべきと考える。</p> <p>(1) 避難準備・避難勧告・避難指示について、市民の皆さんはどのように理解していると考えるか。</p> <p>(2) ハザードマップに示された地域の災害防止の必要性については全国的に指摘されているが、現状は。</p> <p>京都府の淀川水系桂川上流圏域河川整備計画が8月に示された。この計画での桂川本川及び支川の整備目標について問う。</p> <p>(1) 最近の異常気象による集中豪雨では、時間雨量100ミリを超える記録が発表され、被害が甚大になっている。100年・50年に一度の豪雨が毎年のように起こっているが、本当に対応できるのか。</p> <p>工事が進捗している京都スタジアム(仮称)であるが、完成後の市民生活への影響の調査について問う。</p> <p>(1) 課題になっている交通影響調査については、いまだに報告がないが、いつ報告されるのか。</p> <p>大井町自治会から要望のあった地下道改良の実施計画の進捗を問う。</p> <p>(1) 並河駅地下道の改善について、大井自治会と協議を進め、具体的な対策を講じていくと聞くが、現状の見通しは。</p> <p>近年にない盛大な成果を上げた保津川市民花火大会の、今後の課題と検証について問う。</p> <p>(1) 日程変更(祭日)開催についての検証と、成果と課題は。</p> <p>(2) 公共交通(JR)混雑と道路渋滞解消策は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
5	<p>三上 泉 9月11日(火) 14:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 豪雨や台風による公共施設の被害状況とその対策について</p>	<p>頻繁に発生する豪雨や台風の影響が市内にも多くあらわれた。</p> <p>(1) 各施設で雨漏り等の事例があるが全容は。</p> <p>(2) 今後の対応策は。</p> <p>(3) 街路樹による被害と今後の具体的対策は。</p> <p>(4) 学校等における災害対策について問う。</p> <p>① 通学路において、河川や雨水排水の側溝などの氾濫が影響を及ぼす箇所はないか。</p> <p>② 警報発令時の家庭への連絡についての現状は。</p> <p>③ 教職員が個人の携帯電話を使用している現状は。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p>

		<p>④回線の増設等、今後の対応策をどう講じるのか。</p> <p>2 猛暑対策について</p> <p>記録的な猛暑から市民の健康・安全を守る取組みについて問う。</p> <p>(1) 猛暑を原因とした熱中症による救急搬送など、本市における状況は。</p> <p>(2) 市としての熱中症対策にどのように取り組んだのか。</p> <p>(3) 学校等における熱中症対策について問う。</p> <p>① 保育所、幼稚園、小学校、中学校の熱中症等の事例は。</p> <p>② 部活動等での配慮はどのようにしているのか。</p> <p>③ エアコンを設置した教室を、授業や部活動の休憩に利用できるのか。</p> <p>3 中学校給食について</p> <p>中学校給食の見通しについて問う。</p> <p>(1) 全国と京都府内の動向は。</p> <p>(2) 詳徳中学校での昼食提供の現状、成果、課題は。</p> <p>(3) 学校給食法に基づく完全給食実施の見通しは。</p> <p>4 市立図書館について</p> <p>住民の生涯学習の拠点として、学習権を無料で保障する図書館の役割は大きいものがあるが、全国的に公立図書館事業が深刻な事態に直面しているケースが伝わってきている。</p> <p>(1) 市立図書館の設置状況(面積や人口あたりの設置率、図書数など)は他の自治体や府・国の設置状況と比較してどのようになっているのか。</p> <p>(2) 年々増加する図書等の資料数に対して、職員の配置状況はどのような状況か。</p> <p>(3) 図書館の職員構成の現状と推移は。</p> <p>(4) 学校等との連携の現状について問う。</p> <p>① 図書の貸し出し等の現状は。</p> <p>② 司書派遣の状況と効果は。</p> <p>③ 図書館の状況から、学校独自の学校司書配置が早急に求められるところであるが、その見通しは。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>
6	<p>富谷加都子 9月11日(火) 14:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 高齢者肺炎球菌ワクチンについて</p> <p>高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種の経過措置が、平成31年3月31日で終了となる。その経過措置が終了した後は、新たに65歳になった人だけが定期接種の対象となる。肺炎は、日本人の死亡原因の第3位を占める主要な疾患であり、着目すべきは高齢になるにつれて発症率、死亡率が増加することである。</p> <p>定期接種制度を利用されていない人へ、単年度だけでも救済の手を差し伸べることで、疾病を防ぎ、健康寿命延伸と医療費削減につながると考える。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 防災・減災対策について</p>	<p>(1) 高齢者肺炎球菌ワクチン定期接種対象者の接種率は。(平成28年度、平成29年度)</p> <p>(2) 国は、ワクチンの医療経済的評価について、65歳の人全員(174万7千人)に高齢者肺炎球菌ワクチンを接種することで、1年あたり5115億円の医療費削減効果があると試算している。本市は、高齢者肺炎球菌ワクチン接種の医療費効果をどう考えるのか。</p> <p>(3) 定期接種から漏れた人への救済をどう考えるのか。</p> <p>今年の夏は、記録的な豪雨や猛暑、さらに迷走台風と、相次ぐ自然災害が生じ、多くの被害が発生した。国は、地域の防災対策の点検を呼びかけている。本市としても、さらなる地域の防災意識と防災力の向上が喫緊の課題である。</p> <p>(1) インターネット環境のない市民への情報発信は。</p> <p>(2) 高齢者や障害者への災害発生時の情報伝達手段は。</p> <p>(3) 障害者や車椅子利用の方等、避難行動要支援者への対応は。</p> <p>(4) ヘルプマークの配付状況は。また、避難生活等で要配慮者を支援しやすくするために、ヘルプマークの推進を行う考えは。</p> <p>(5) ハザードマップ(災害予測地図)の正しい見方を周知徹底する取組みは今後考えているか。また、防災ガイドブックの活用を促進する考えは。</p> <p>(6) 小さい地域での避難訓練や自治会単位の避難所訓練が、今後もより大切と考えるが、現状と課題は。</p> <p>(7) 災害時の医療体制として、有事の際の医療救護所や医療救護班の事前整備は万全か。</p> <p>(8) 先日の台風20号の風水害による被害状況と、その対策は。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>3 認知症対策について</p>	<p>急速な高齢化の進展に伴い、認知症の人が増加している。国は、認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)を定め、認知症施策を総合的かつ計画的に推進し、もっと認知症の人が尊厳を保持しつつ暮らすことのできる社会の実現を目指している。</p> <p>(1) 認知症サポーター養成講座受講者が地域の実情に応じて活躍する場の提供を、どのように考えているか。</p> <p>(2) 認知症サポーターが介護予防・日常生活支援総合事業の取組みの多様な受け皿として、認知症の人の見守りや散歩支援等に活動することへの見解は。</p> <p>(3) 今年の10月で認知症カフェみのりが開設1年を迎えるが、利用状況は。(本人、その家族、その他)</p>	<p>所管部長</p>

			<p>(4) 今後、認知症カフェみのりを、より多くの人に利用していただくための取組みは。</p> <p>(5) 認知症初期集中支援チームの今年度の活動状況と、活動を通じての課題とは。</p> <p>(6) 認知症の早期診断から介護まで、一人一人の状態に応じ、適切なサービスをワンストップで提供する全国初の施設「京都認知症総合センター」が設置された。本市とはどのような連携が図れるのか。</p>	
7	<p>石野 善司 9月12日(水) 10:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 空き家除却支援事業について</p> <p>2 鳥獣被害防除対策について</p> <p>3 人口減少時代の上下水道経営について</p>	<p>空家等対策の推進に関する特別措置法の全面施行を受け、亀岡市空家等対策の推進に関する条例を制定し、平成30年6月から施行された。倒壊等の危険がある空き家を特定空家に認定し、所有者に対して除却や修繕等の指導を行うことができ、命令に従わない場合は強制的な解体も可能となった。</p> <p>(1) 特定空家の認定基準は。</p> <p>(2) 特定空家認定作業の進捗状況は。</p> <p>(3) 篠町西山団地内での特定空家の認定状況は。</p> <p>(4) 空き家を除却する費用の一部助成制度の創設は。</p> <p>(5) 今後の課題は。</p> <p>有害鳥獣による農作物、文化財及び生活被害などを防止・軽減するために、防除対策補助や有害鳥獣駆除を行っている。また、京都府から権限移譲された鳥獣捕獲、飼養許可等の事務を行っている。</p> <p>(1) 市内全体の有害鳥獣駆除の実績について、過去3年の種類ごとの駆除頭数は。</p> <p>(2) 篠町内でのモデル事業の実績について、3年間の駆除頭数は。</p> <p>(3) 猟友会の組織の高齢化についてはどうか。</p> <p>(4) 若年者の猟銃の所持許可証及び狩猟免許取得の現状は。</p> <p>(5) 市職員による専従班設置の考えは。</p> <p>本市の水道事業は、保津川の地下水を水源として、昭和34年1月に給水を開始して以来、今日まで市民生活と都市機能を支えるライフラインとして重要な役割を担ってきた。</p> <p>日本の水道・下水道は、戦後から高度成長期にかけての人口増加により、使用水量が急激に増加し、それに伴う増収を背景に、膨大な施設・管路を整備してきた。今後、収入が減少するにもかかわらず、物価上昇により、これまでの投資額を超える更新投資をしなければならない。人口減少や節水の浸透により使用水量と収入が減少している一方で、施設の老朽化が顕在化してきた。収入減少下におけるインフラ施設の大量更新投資という未曾有の事態に直面している。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

			<p>(1) 水道・下水道事業の業務状況は。</p> <p>(2) 水道・下水道事業の経営状況は。</p> <p>さらに、水道・下水道事業には節水機器の普及と節水傾向という厳しい状況が存在する。人口減少率を上回る使用水量減少率は節水抜きには説明できない。水量減少に拍車をかけている節水機器の普及と節水意識は、既に日本人の生活に完全に定着し、もはや覆せない。</p> <p>(3) こうした時代にどう対処すべきか。</p>	
8	<p>明田 昭 9月12日(水) 10:45～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 亀岡地区の公共施設について</p> <p>2 亀岡駅の名称変更について</p>	<p>亀岡地区の公共施設は、市制発足から市の発展に深く関係しており、多くの施設が存在することはごく当たり前のことと認識している。</p> <p>亀岡市は昭和30年1月1日に16町村の大合併により誕生したが、亀岡地区は合併当時においても、また、現在においても、市内で1番の人口集中地域であり、市の中心となっている地域である。</p> <p>その亀岡地区にある、以下の公共施設の今後の利活用について問う。</p> <p>(1) 除却が進行中の旧亀岡会館・旧中央公民館の工事完了時期は。また、跡地利用はどうか。</p> <p>(2) 旧亀岡会館・旧中央公民館についての今後の展望はどうか。</p> <p>(3) 除却後のイメージ図ではトイレ設置が予定されていない。トイレは必要だと思うがどうか。</p> <p>(4) 旧厚生会館についての今後の予定はどうか。</p> <p>(5) 医王谷エコトピアの現況と、今後の予定はどうか。</p> <p>(6) 旧亀岡幼稚園跡地の今後の利活用はどうか。</p> <p>(7) 新資料館についての検討はどのようになっているのか。</p> <p>JR嵯峨嵐山駅は嵐山・嵯峨野への玄関口として知られていると同時に利用客も多くある。元の駅名は「嵯峨駅」であったが平成6年に「嵯峨嵐山駅」に改称されている。</p> <p>そこで亀岡駅も、平成の元号が来年の5月1日から改元されることと合わせて、亀岡市のイメージアップや観光振興等を図るため、駅名変更を検討されてはどうか。</p> <p>(1) 嵯峨嵐山駅の駅名変更前後の1日の乗降客の推移は。</p> <p>(2) 亀岡駅の1日の乗降客はどの程度か。</p> <p>(3) 新駅名として「亀岡・保津川」をどのように思われるか。</p> <p>(4) 保津川下り、トロッコ列車、またサッカー場も関連しており、名称変更が貢献すると思うがどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

	<p>3 ゼロエミッション計画について</p>	<p>今年の6月1日から、亀岡市の処理施設へ直接搬入される、燃やすごみ及び埋立てごみの手数料が見直されたが、環境厚生常任委員会に提出された資料に基づき、以下の点について問う。</p> <p>(1) 資料によると「埋立処分場を新たにつくらない」とあるが、この点についての説明を求める。</p> <p>(2) 6月1日の値上げ以降の反響はどうか。</p> <p>(3) 環境マネジメントシステムの導入を支援とあるが、どういうことか。</p> <p>(4) 「処理施設へ対象のごみを直接搬入した事業者または市民」とあるが、市民及び市外の搬入者の受入れ基準はどのようになっているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>4 新火葬場について</p>	<p>新火葬場整備検討審議会については、平成29年3月28日に第1回の審議会が開催され、第2回が5月16日に開催されている。この時は20人の委員中、実に9人が欠席という異常な事態が起こり、その後、委員定員を20人から25人に変更する条例改正議案が議会に提案され、その議決を行ったところである。以来、平成30年3月30日の第8回の審議会まで、先進地視察を含め、熱心に審議いただき感謝申し上げます。4月4日には答申が出されているが、その内容は候補地として、都市計画決定地の余部町丸山に優位性があると結論づけ、整備構想を基にして早期の事業着手を求めるとされている。この答申と市長の考えについて問う。</p> <p>(1) 場所については、現火葬場か丸山かと思うが、市（市長）の考えについてはどうか。</p> <p>(2) 現火葬場を丸山へ移転となれば、後々有効活用はできないのではないか。</p> <p>(3) 火葬場へ入る手前の雑水川極楽橋南側に、市制発足前の亀岡町の火葬場が荒れ果てた状況となっており、地元自治会の方が不安を訴えておられる。この施設は市所有のものと思うが、現状認識について問う。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>5 主要地方道整備について</p>	<p>重要な地方道である府道亀岡園部線については、整備促進協議会が平成20年8月18日に設立されて以来、地域の多くの人々の理解と協力や関係各位の努力により、計画区間の90%の完成をみたところである。残る未整備区間は市街地地区であるが、この未整備区間について問う。</p> <p>(1) 市街地地区の整備がなぜ一番後になったのか。高齢者や弱者の方には危険を通り越している状況であると思われる。本来なら利用頻度や通学路であることも考慮し、早期の整備が必要であったと思うがどうか。</p> <p>(2) 春日坂交差点から国道9号古世口交差点の事業の具体的計画についてはどうか。</p> <p>(3) 地元住民との協議は進んでいるのか。地元</p>	<p>市長 所管部長</p>

		6 日本遺産について	<p>にはどのようなことが行政として望まれるのか。</p> <p>以前は保津川について、歴史的文化遺産登録が可能ではないかと思っていたが、現在、「日本遺産」としての認定に向け、取組みを進めていただいていると聞いている。認定によって、文化庁から「ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形の様々な文化財群を総合的に活用する取組みが支援される」こととなるが、このことについて問う。</p> <p>(1) 日本遺産と保津川の関連性はどうか。 (2) 亀岡にある多くの遺産・史跡名勝や民俗文化財はどのように考えたらよいのか。</p>	市長 所管部長
9	<p>田中 豊 9月12日(水) 11:30~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 京都スタジオム(仮称)について</p> <p>2 障害者の法定雇用率について</p> <p>3 避難所の修理について</p>	<p>6月議会での私の質問と答弁を踏まえて問う。</p> <p>(1) 「六価クロムの溶出というのが、室内実験の結果ではないか」との質問に対して、部長は「承知しておりません」という答弁であったが、現時点でも承知していないのか。 (2) 「六価クロムが雨水と一緒に地中に溶出する、溶け出す可能性があるのでは」との質問に対して、部長は「答弁を控えさせていただきたい」という答弁であったが、溶出の可能性の有無について再度答弁を求める。</p> <p>国や地方自治体の障害者雇用水増しが大きな問題になっている。本市における障害者雇用について問う。</p> <p>(1) 憲法第27条第1項の所見は。 (2) 2018年版「障害者白書」では、国や地方自治体は、障害者雇用で「率先垂範すべき立場」としているが所見は。 (3) 国と地方自治体の法定雇用率は。 (4) 本市の現在の雇用率は。 (5) 本市の雇用率算出の分母は何人か。 (6) 分母の人数の雇用形態は。 (7) 分子となる障害者の人数は。 (8) 雇用されている障害者の雇用形態は。 (9) 今後の障害者の雇用計画は。</p> <p>8月23日深夜から24日未明にかけて台風20号が通過した。菟田野町自治会の2号館も避難所として開設されたが、台風による風雨によって雨水が室内に入り込んだ。</p> <p>(1) 雨水が入り込んだ他の避難所の有無は。 (2) 雨水が室内に入り込むという状況では避難所としての役割が果たせないのでは。避難所としての役割を果たし、市民の安全を確保するために、市が修理する必要があると考えるがどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>4 市道湯ノ花温泉線の修繕について</p> <p>5 ため池の安全性の確認について</p>	<p>湯の花温泉は、亀岡を代表する3つの観光スポットの1つである。</p> <p>(1) 亀岡市として湯の花温泉の位置づけはどうか。</p> <p>(2) 市道湯ノ花温泉線の路面の舗装が傷んでいるが、修繕工事の計画、また予定はあるのか。</p> <p>(3) 豪雨時には、溪山閣上手の谷筋からかなりの砂利等が市道湯ノ花温泉線に流れ出ている。通行車両の事故にもつながりかねない。対応策はどうか。</p> <p>市内のため池の安全性について問う。</p> <p>(1) 市内のため池の数は。</p> <p>(2) ため池の安全性の確認はどのようにしているのか。</p> <p>(3) 安全と確認されているため池の数は。</p> <p>(4) 安全と確認できていないため池の調査計画は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
10	<p>福井 英昭 9月12日(水) 13:15~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 大河ドラマ「麒麟がくる」について</p> <p>2 雑水川（特に上流部）の改修について</p>	<p>NHK大河ドラマ「麒麟がくる」の誘致成功は本当にめでたいことである。しかし、誘致が成ったというだけでは、何物も生み出すことはできない。そこで、亀岡市の覚悟と実際の動き、これまでの経過について問う。</p> <p>(1) NHKへの誘致合戦の中、勝ち残れた勝因はどんなことと自覚しているか。</p> <p>(2) 改めて問うが、明智光秀公とは何者であると認識しているか。</p> <p>(3) 大河ドラマの1年間の進行の中で、亀岡が登場するのは、いつごろか。</p> <p>(4) 大河ドラマが決定しただけでは、何も始まらない。まずは亀岡市民を巻き込んだまちづくりを仕掛けるべきであるが、その用意は。</p> <p>(5) 大河ドラマ館の誘致の見込みと、その準備は。</p> <p>(6) 大河ドラマ館は、どれほどの効果をあげることができるか。</p> <p>(7) 大河ドラマ館に関連して、旧亀岡会館跡の駐車場に、どうしてもトイレを整備しなければならないと考えるがどうか。</p> <p>(8) 「大河ドラマが来る」という意識を市内にも浸透させるためには、ぜひともロケ地誘致が必要であるが、準備はどうか。</p> <p>(9) 明智光秀公が正義の味方になる、そのようなシナリオが亀岡には不可欠だが、見通しは。</p> <p>(10) 丹波を理想の国にしたかった光秀公の思いをどのように描いてもらうのか。戦略はあるか。</p> <p>雑水川は、京都府が改修に取り組んでいるところであるが、その進捗・予定と、亀岡市の考え方について問う。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

			<p>(1) 雑水川改修について、上下流含めての今後の改修計画を改めて問う。</p> <p>(2) 現在進捗している工区、緑橋上流において、周辺部が浸水し、床下浸水・床上浸水があったのを認識しているか。また京都府は知っているか。</p> <p>(3) 地元では、いつまでも終わらない工事が原因で余計に水がつくとの声があるが、実際はどうか。</p> <p>(4) この地域に水がつく原因を亀岡市は認識しているか。しているならその原因は。</p> <p>(5) 亀岡市役所が新庁舎になって以来、また西側が開発されて以来、多くの水が流入することになった場所がある。この雨水処理を市はどう考えているか。</p> <p>(6) 西町方面から雑水川へ流れ込む水路は水量が多い。このバイパスを計画すると平成26年9月定例会で、当時の眞継議員に答弁されているが、この計画は生きているのか。</p>	
11	<p>竹田 幸生 9月12日(水) 14:00~</p> <p>※一括</p>	<p>1 災害時における消防団員の安全確保について</p> <p>2 消防団所属市職員の各町要員配置の配慮について</p> <p>3 亀岡市気象情報システムについて</p> <p>4 臨時災害放送局について</p>	<p>平成30年7月豪雨や8月の台風等、災害時における消防団の活動は市民の安全確保の要であり、出勤が長時間、数日にわたる場合の団員の安全確保は重要である。</p> <p>(1) 各地域での活動後に大きな災害現場へ出動したが、疲労による二次災害の危険性がある。現場の声を確認して今後の対応を考えるべきであると考えがどうか。</p> <p>班員の複数が市職員である分団もあり、災害時の各自治会への各町要員となることにより班活動に支障を来す心配がある。公務優先は言うまでもないが、他市においては事前の配置計画で一定の配慮をされている。</p> <p>(1) 今回の災害時の状況はどうであったか。</p> <p>(2) 今後、配慮した配置が望ましいがどうか。</p> <p>ホームページで簡単に見ることができ、雨量を把握することで地域での水害等の予測ができる。10分当たりの最大降雨地域と雨量が表示されている。</p> <p>(1) 各地域の表示枠を広げ、10分ごとの表示をしてはどうか。</p> <p>(2) 風速の表示が亀岡消防署のみであるが、その他に計測所はあるのか。</p> <p>阪神・淡路大震災以降に制度化され、被災地における被災者への支援及び救援活動に大きな効果がある。</p> <p>(1) 広く市民に情報提供が可能である。導入の検討を行ってはどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>5 千代川町千原区の水害対策について</p> <p>6 猛暑時の授業のあり方について</p> <p>7 小・中学校エアコン設置について</p> <p>8 学校図書について</p>	<p>20年ほど前から開発が行われ、順次住宅が建設されてきた地域である。平成16年10月の台風23号で水害が発生し、その後も水害が発生しており、今年は2回の水害が発生した。</p> <p>(1) 農業用水等が原因であるが、現状をどのように把握しているのか。</p> <p>(2) 今後、計画的な排水計画についてはどうか。</p> <p>近年夏場の高温が続き、今年度は酷暑の表現がされている。全国的には悲しい事象も起こり、災害に匹敵するとも言われている。</p> <p>(1) 亀岡市において、学校現場に対して授業のあり方等の指示が行われたのか。</p> <p>国において、来年夏までに設置の方向性が示され、予算の概算要求もされている。</p> <p>(1) 来年度に向けた予算の状況はどうか。</p> <p>(2) 設置に向けた機材等の調達見込みはどうか。</p> <p>平成29年度から学校図書整備等5か年計画がスタートしている。読書は、子どもが言葉を選び、感性を磨き、表現力を高め想像力を豊かにするなど重要な役割を果たしている。</p> <p>(1) 学校図書館図書標準とはどのようなものか。</p> <p>(2) 亀岡市内の小・中学校の蔵書冊数の現状はどうか。</p> <p>(3) 学校図書の廃棄の状況はどうか。</p> <p>(4) 学校司書(司書教諭を除く)の配置はどのようにしているか。</p> <p>(5) 交付税措置されているが、どの程度予算化されているのか。</p> <p>(6) 平成30年度予算は例年と比較してどうか。</p> <p>(7) PTA等からの図書寄附の状況はどうか。</p> <p>(8) 今後、学校図書館の整備や図書配分の方向性はどうか。</p>	<p>所管部長</p> <p>教育長 所管部長</p> <p>教育長 所管部長</p> <p>教育長 所管部長</p>
12	<p>並河 愛子 9月12日(水) 15:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 生活保護行政について</p>	<p>今年の7月は猛暑が続き、熱中症による救急搬送が全国で54,220人と報道された。厚生労働省は6月27日付けで、今年4月1日から生活保護を開始した人や転居した人で冷房機がない人のうち、一定の条件を満たす人に冷房機設置に必要な費用の支給を認める旨の通知を行った。</p> <p>(1) 冷房機設置について問う。</p> <p>①本市における制度適用の対象人数は。</p> <p>②どのように周知を行ったのか。</p> <p>③4月1日以前の利用で制度に該当されおらず、冷房機を希望されている場合の救済制度について、本市の対応はどうか。</p> <p>(2) 夏季一時金創設について問う。</p> <p>①冷房機があっても電気代がかかるとして使</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>用されずに熱中症で亡くなるという事例が京都市でも発生した。暑さ対策として冷房機は必要である。切り詰めて生活している利用者に対する夏季一時金創設の考えは。</p> <p>(3) 自動車保有の基本的な考え方について、所見は。</p>	
	2 生活困窮者自立相談支援事業について	<p>格差と貧困が広がる中、生活困窮の問題や暮らしの相談等の支援体制が求められる。</p> <p>(1) 亀岡市生活相談支援センターの果たす役割は。</p> <p>(2) 経済的に困窮した人への支援事業はどのようなものか。</p> <p>(3) 市民への周知はどのように行っているのか。</p>	市長 所管部長
	3 国民健康保険事業について	<p>本年4月から国民健康保険事業が都道府県化された。</p> <p>(1) 都道府県化によりどう変わったのか。</p> <p>(2) 平成29年度の短期被保険者証交付状況は、平成30年5月末時点で6カ月証が765世帯であり、3カ月証、2カ月証、1カ月証は発行されていない。平成30年8月末時点での短期証発行についてはどうか。</p> <p>(3) 平成29年度は前年度に続き黒字決算となっている。平成29年度の国民健康保険加入世帯数は12,594世帯で、そのうち滞納世帯数は1,333世帯であり、滞納世帯が10.6%と1割を超えている。払いたくても払えない実態がある。減免制度により保険料の引下げを行うべきと考えるがどうか。</p> <p>(4) 国民健康保険料が年金からの天引きであると聞くと、これは強制的なのか。</p>	市長 所管部長
	4 就学援助制度について	<p>就学援助制度は、義務教育を無償とする憲法第26条等関係法に基づき、小・中学生のいる家庭に対して学用品費や入学準備金、給食費、医療費等を補助する制度である。</p> <p>(1) 就学援助制度の拡充が求められるが、その見通しは。</p> <p>(2) 本年度の利用者数は。</p> <p>(3) 平成30年度は入学準備金が入学前までに支給されたが、もう少し早く支給してほしいとの声もある。来年度の見通しは。</p>	市長 教育長
13	西口 純生 9月12日(水) 15:45~  ※一問一答	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>「選ばれるまち」「住み続けたいまち」を目指す亀岡市として、また、人口減少歯止め策の1つとして、安全・安心でこれからの夢のあるまちづくりの構築について、市長の所見を求める。</p> <p>(1) 亀岡市には、過去から桂川の水害との戦いの歴史がある。災害に強いまちづくりを目指すため、霞堤嵩上げが課題として間近に迫ってきており、これを円滑に促進するための課</p>	市長 所管部長

		<p>2 高齢者福祉 について</p>	<p>題を問う。</p> <p>①課題は雨水内水処理の問題であり、その対応は不可欠であるが、亀岡市の見解を求める。</p> <p>②京都府の工程に合わせ、ポンプ施設の用地、排水機能の規模等、手遅れのないよう事業計画を立てなければならない。数多くの霞堤に処理施設が必要だと考えるが所見は。</p> <p>③予算的に大きなものとなるが、浸水被害を食い止めるためにも、亀岡市はどう対応するのか。</p> <p>(2) 7月の豪雨では、JR、国道9号、京都縦貫自動車道すべてが通行止めとなった。この問題を早急に解消する対策を講じなければならないと考える。</p> <p>①幹線道路が完全通行止めの際、京都市内への通行手段として、京都縦貫自動車道の活用を拡大し、非常時になれば通行できるよう対策を講じるべきであると考えが所見は。</p> <p>②警察、医師・看護師の通勤はもちろんのこと、緊急避難者の通行も可能となる緊急措置として、管理者や京都市と協定を結び、特定の行政の車両で京都市内へ移動できる措置について、亀岡市から提言できないか所見は。</p> <p>(3) 亀岡市のまちづくりにおいて、本市独自の様々な特色ある条例制定を検討してもよいと考える。</p> <p>①亀岡市ならではの特色ある条例は市民生活にも大きな影響を及ぼす。地元ならではの特色ある条例は、市民の声を反映する意義が大きく、まさに住民参加の最大の特色ある市政運営の基礎となる。参考例として、神戸市民が須磨海岸に愛着を持ち、安全に安心して利用することができるよう定めた「須磨海岸を守り育てる条例」がある。保津川は亀岡市民にとって、憩いの場ともなるが、ごみの問題等も実際にある。このような地元に着目した条例は大切であるが、所見は。</p> <p>(4) 亀岡市において、歌会を開催してはどうかという提案があったことについて問う。</p> <p>①生涯学習賞受賞者でもある哲学者、山折哲雄氏から、伝統文化を育む生涯学習都市宣言のまち亀岡で、歌会を実施するのがふさわしいとの提案があり、市長は実施の意向を示された。実施に向けた所見は。</p> <p>身寄りのない高齢者の介護施設入所時の身元保証問題について、身元保証ビジネスを巡り高額な契約のトラブルや身元保証人がないため、介護施設に入所できない高齢者が3割近くあることが新聞で報道された。これは国や行政に認可制度や監督機関の設置がなく、業者任せの実態があることが要因の1つであると明らかになった。</p> <p>(1) 身元保証人のない高齢者が介護施設に入れ</p>	<p>市長 所管部長</p>
--	--	-------------------------	--	--------------------

		<p>3 敬老乗車券について</p> <p>4 急傾斜地の土砂災害の助成制度について</p>	<p>ないという実態について、亀岡市ではどのような状況であるのか。</p> <p>(2) 報道では身元保証ビジネスがあり、トラブルも発生していることが分かった。身元保証ビジネスの許認可制度と監督機関のシステムが行政側で働いていないという問題が提起されている。亀岡市としての見解はどうか。</p> <p>敬老乗車券について、利用に制限があり、もっと利用したいができないとの声を聞いた。利用を拡充することはできないのか。</p> <p>(1) 予算に対する利用の執行率はどうなっているのか。</p> <p>(2) 高齢者の身体的弱者に対するありがたい事業であるので、もっと利用したいという声への対応はどのように考えているのか。</p> <p>集中豪雨による土砂災害で被災した急傾斜地の民有地について、行政で対策を講じることはできないのか。</p> <p>(1) 京都府及び亀岡市の見解を踏まえ、今後の対応についての所見は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
14	<p>平本 英久 9月13日(木) 10:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 道路行政と市道の交通安全対策について</p> <p>2 本市における災害対策について</p> <p>3 篠町牧田川の河川整備の取組みについて</p>	<p>市道北古世西川線の暫定開通などにより利便性が向上したが、今後の市道整備及び安全対策について問う。</p> <p>(1) 市道北古世西川線の安全対策に向けての取組み状況はどうか。</p> <p>(2) 市道北古世西川線の暫定開通により、既存道路での交通量にどのような影響があるのか。</p> <p>(3) 新市道及び既存道路の交通安全対策は検討しているのか。</p> <p>(4) 市道馬堀停車場篠線の整備計画はどうか。</p> <p>先の平成30年7月豪雨では、本市においても甚大な被害が出たが、今後の対策について問う。</p> <p>(1) 今回の7月豪雨を受けて、新たに見えた課題はどのようなものがあったのか。</p> <p>(2) 豪雨のたびに道路やJR嵯峨野線など、京都市内との交通が遮断されるが、本市としてはどのように考えているのか。</p> <p>(3) 今後、交通の遮断に対して、本市として取る対策は何か検討しているのか。</p> <p>現在進められている牧田川の整備について問う。</p> <p>(1) 牧田川整備の現状はどうか。</p> <p>(2) 河川整備に向けて、何か課題はあるのか。</p> <p>(3) 今後の整備はどのように進めていくのか。</p>	<p>所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>所管部長</p>

		<p>4 高齢化に伴う買い物弱者の対策について</p> <p>5 管理不全及び特定空家などの対策について</p>	<p>選ばれるまち、住み続けたいまちを目指す本市として、全国的に増加傾向にある買い物弱者救済の現状と対策について問う。</p> <p>(1)本市において買い物弱者又は今後該当する可能性のある方など、現状の調査や把握をしているのか。</p> <p>(2)今後本市においても増加するであろう買い物弱者の救済に向けた取組みは、検討しているのか。</p> <p>近隣住民にとって不審火や防犯面で不安要因になりうる空き家の対策について問う。</p> <p>(1)管理不全及び特定空家と見られる案件の現状はどうか。</p> <p>(2)空家等対策の推進に関する条例施行後の取組み状況や成果はどうか。</p> <p>(3)同条例による対応や取組みはどのように行っていくのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>所管部長</p>
15	<p>奥野 正三 9月13日(木) 10:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 平成30年7月豪雨の災害と防災対策の取組みについて</p> <p>2 本市の観光行政について</p>	<p>平成30年7月豪雨で発生した災害の今後の対応と、開設した指定緊急避難場所・指定避難所の施設と、避難者への対応について問う。</p> <p>(1)土砂崩れにより里道が消滅した箇所があるが、今後の整備は。</p> <p>(2)畑野町内で、府道天王亀岡線が通行止めになった時の緊急避難・物資輸送の手段は。</p> <p>(3)避難所の開設数と避難者総数は。また、最長避難日数は。</p> <p>(4)避難所の施設に不備はなかったか。</p> <p>(5)市民への避難の伝達方法はどうか。</p> <p>(6)市外在住の職員がいる中、深夜の災害に対して、自治防災課を初め職員の派遣対応は十分であったか。</p> <p>(7)近年の豪雨災害からみて、改めて地域別ハザードマップの作成が必要と考えるがどうか。</p> <p>(8)今回は豪雨による災害であったが、地震による災害対策と避難所の耐震化についての考えは。</p> <p>開園15年を過ぎた「ききょうの里」について問う。</p> <p>(1)「ききょうの里」開園に至った経緯は。</p> <p>(2)開園15年を過ぎた当園について、本市の所見は。</p> <p>(3)猪倉地区における立地状況をどのように認識しているのか。</p> <p>(4)本市の観光振興に対する貢献度は。</p> <p>(5)高齢化が進み、地区だけでの運営管理が困難となっている。今後の市の関わりについて、考えは。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 学校施設の整備について</p> <p>4 国道の整備について</p>	<p>平成27年8月に開催した子ども議会で、改善を求められた整備の進捗状況と、7月豪雨で避難所として使用した学校施設について問う。</p> <p>(1) トイレの臭気対策と洋式化の現状は。</p> <p>(2) 小・中学校のエアコン設置の進捗状況は。</p> <p>(3) 7月豪雨で避難所として使用した学校施設は何校か。また、その施設に不満はなかったか。</p> <p>昨年10月の台風21号で、国道173号が今も通行止めとなっており、また、この7月豪雨で、国道423号の法貴峠が土砂崩れで通行止めとなった。これにより、阪神間からの大型車両が、国道477号へ昼夜を問わず迂回している。</p> <p>(1) この状況を認識しているか。</p> <p>(2) 国道477号は、都度補修はされているが、段差があり、沿線住民から振動が激しいと聞く。全面舗装が必要と考えるがどうか。</p> <p>(3) 交通規制などの対応を行う考えは。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
16	<p>小川 克己 9月13日(木) 11:30~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 災害に強いまちづくりについて</p> <p>2 職員力の向上について</p>	<p>平成30年7月豪雨、台風20号の接近により本市も甚大な被害を受けた。また、大阪北部地震発生後も各地で地震が発生し、近い将来発生するかもしれない大地震を危惧するところである。災害に強いまちづくりについて問う。</p> <p>(1) 停電時の非常電源について問う。</p> <p>①容量はどのくらいあるのか。</p> <p>②実際に運用したことはあるのか。</p> <p>③指定避難所の電源は。</p> <p>(2) 亀岡市デジタル移動通信システムについて問う。</p> <p>①無線通信にはどのようなメリットがあるのか。</p> <p>②今回の災害での運用はどのようなものであったか。</p> <p>③民間保育園・幼稚園で臨時避難所になっている園への配備の状況は。</p> <p>(3) 同報無線の進捗状況は。</p> <p>(4) 災害対策本部から市民への情報伝達について問う。</p> <p>①気象警報や避難情報の情報伝達の種類はどうか。</p> <p>②JR等の運休状況など、連携した情報共有と市民への発信は。</p> <p>(5) 雨水対策について、国営緊急農地再編整備事業「千代川工区」の排水と、寅天堰土地改良区の水路との整合性は。</p> <p>市民ニーズが多様化し、また災害の対応などが多発する中、本市職員の人材育成について問う。</p> <p>(1) 職員の知識向上や市民窓口対応について、サポートや研修の取組みは。</p> <p>(2) 土木建築や、電気・水道・林業などの専門</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 国道9号の歩道整備について</p>	<p>職の人材確保と育成は。  (3) 家庭相談員の状況は。  (4) 府・国との人事交流の状況は。  (5) 財務省から派遣の企画管理部地方創生担当部長の、本市に対する所見は。</p> <p>国道9号の千々川橋から千代川駅前交差点までの西側の安全対策は、交通事故発生後、国と早急に対策をしていただいた。  (1) 今後の歩道整備の考え方は。  (2) 地元要望と地元との協議は。  (3) 小川交差点の現状と、今後の改良についての考え方は。</p>	<p>市長  所管部長</p>
17	<p>奥村 泰幸  9月13日(木)  13:15~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 大河ドラマ推進について</p> <p>2 新火葬場整備について</p> <p>3 亀岡市農業公園について</p>	<p>大河ドラマの経済波及効果を得るための亀岡市の取組みについて問う。  (1) 本市での大河ドラマ館設置に向け、現在放送中の「西郷どん」に関する、鹿児島市の「西郷どん大河ドラマ館」と、指宿市の「いぶすき西郷どん館」を視察されたが、どのような状況であったのか。  (2) 大河ドラマによる観光振興と地域経済の活性化を推進するために、経済界とともに実施したいと考えられているが、商工会議所を初めとした経済界等各種団体も交えた組織形成の進捗状況はどうか。  (3) 庁内のプロジェクトチームでは、プロジェクト推進に向けて、どのような取組みを進めているのか。  (4) 大河ドラマ館の設置場所については、どのように考えているのか。</p> <p>新火葬場の整備区域について問う。  (1) 新火葬場整備検討審議会が答申された整備構想に基づき、さまざまな角度から検討・検証し、新火葬場整備基本計画を策定することとなるが、進捗状況について問う。  (2) 亀岡市が所有する土地と都市計画区域の指定は一致しているのか。  (3) 新火葬場整備と急傾斜地については、どう考えているのか。</p> <p>亀岡市農業公園の管理運営について問う。  (1) 6月議会で亀岡市農業公園について、「農業のできる公園、農業を学ぶような公園も含めて、そういう拠点にしたいという思いを持っている」との答弁があったが、その後、どのように協議されているのか。  (2) 現在、公園の一画でサツマイモを栽培されているが、指定管理者であるシルバー人材センターと協議し、栽培されているのか。  (3) 栽培されたものは、どのようなイベントに利用されるのか。</p>	<p>市長  所管部長</p> <p>市長  所管部長</p> <p>市長  所管部長</p>

			<p>(4) 公園周辺の歩道や公園内は雑草だらけと言っても過言ではない状況である。今年度の除草計画の日程や作業人数はどうなっているのか。</p> <p>(5) 公園敷地内にビニールハウスが設置してあるが、それは公園の施設であるのか。また、指定管理者が管理しているのか。</p>	
18	<p>齊藤 一義 9月13日(木) 14:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 本市の魅力発信について</p> <p>2 亀岡平和祭保津川市民花火大会の検証について</p> <p>3 本市産業観光の振興について</p>	<p>本市の観光は、三大観光と言われる観光地や社寺仏閣が点在している。鉄道では保津川溪谷を抜ければ、車では老ノ坂を越えれば自然豊かな原風景が広がり、そこには京野菜を育む農地が広がる。そして、2020年春には待望の京都スタジアム(仮称)がオープンし、またNHK大河ドラマ「麒麟がくる」が放映される。そのような中、より亀岡の魅力を発信する必要がある。</p> <p>(1) 本市の幅広い魅力発信のために、観光特使制度を導入してはどうか。</p> <p>第67回花火大会は11日に日程変更し、7千発に増やした花火は大変華やかできれいであり、何よりもたくさんの方々でにぎわい、大成功であった。しかし、私なりに課題もあったと考える。</p> <p>(1) 市内中心部への交通渋滞を市民に啓発し、早めの行動を周知すべきと考えるがどうか。亀岡駅からの誘導は本市職員に大変な尽力をいただいたが、敷席になかなかたどり着けなかったという声も聞いた。</p> <p>(2) 次年度は駅北区画整理事業において道路整備が整い、スムーズな移動ができるのか。</p> <p>(3) 花火大会終了後、帰路につく観覧者のために増便したJRの本数は十分だったか。また次年度、JRへの増便数の見直し要請を行うのか。</p> <p>(4) 観覧者が擦過傷で、救護の表示を見てテントに駆け込んだが、看護師や医師がいないので医療行為はできないと5~6人おられた日本赤十字の方に言われ、納得できないと苦情があったがどうか。</p> <p>(5) 来年度以降、救護の対策は。</p> <p>亀岡市は明治時代「南桑田郡」と呼ばれた地域であり、京の都に近い本市では養蚕が盛んであったと考える。しかし昭和30年代からの安い中国産の輸入により、現在では全国で純国産のシルクは1%以下である。</p> <p>そこで、国産シルクで本市の産業と医療と観光の活性化に結び付けてはと考える。</p> <p>(1) 市内各地で桑を育て、桑の葉を販売し、マンションや個人宅の室内で蚕を飼っていただき、養蚕のすそ野を拡充してはどうか。</p> <p>今、製薬業界の救世主として蚕は、肥料や化粧品はもとより、医療品として注目されている。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>4 障害者雇用について</p> <p>5 別院保育所について</p>	<p>(2) 本市が取組む地方創生事業「健康寿命」の確立のため、蚕の研究に産・官・学で取組んではどうか。</p> <p>(3) 純国産シルクで優美な着物文化を発信し、観光誘致につなげてはどうか。</p> <p>今、障害者雇用の水増し問題が新聞紙上をにぎわせている。私も平成25年12月に質問したが、当時の答弁では企業雇用率2%も達成できていなかった。</p> <p>(1) 市内企業の障害者雇用率は。</p> <p>(2) 本市職員の障害者雇用率は。</p> <p>(3) 横浜市立大学の研究結果「障害者雇用は企業にプラスの効果をもたらす」ことを企業に周知啓発し、企業の収益及び税收増に寄与してはどうか。</p> <p>東・西別院小学校では、小規模特認校制度を取入れ、地域を挙げて人口減少・少子化対策に取り組んでいる。東・西別院町の幼児が通う別院保育所は、保護者が自家用車で送迎しているが、駐車場がなく道路に駐車しており、十分な道路幅もない中、近隣住民に迷惑をかけている。</p> <p>(1) 別院保育所に駐車場を確保すべきと考えるがどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
19	<p>酒井安紀子 9月13日(木) 14:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 学校の管理的対応について</p>	<p>亀岡市立小・中学校において、子どもの自己決定権やプライバシーを侵害する管理的対応、教師によるパワハラが散見される。</p> <p>(1) 実態をどのように把握しているか。</p> <p>(2) 是正すべきものと認識しているのは具体的にどのようなことか。</p> <p>(3) 是正のために何を行う考えか。</p>	<p>教育長</p>